

優秀賞

A1-2 チームは、マイクロサービスによる Chat サービスの設計・仕様変更への対応という課題に対して、短い演習期間にも関わらず、設計だけでなく実装まで行い、最終発表にてわかりやすいデモでマイクロサービスの利点を提示することができました。

サービス分割の考察では、自分達が取り組んだデータ指向による分割に関して、今回の演習範囲だけにとどまらず、想定される仕様変更について考察し、コンテキストによる分割との違いについて、ドメイン駆動設計で鍵となるドメインエキスパートの役割も意識した考察ができていました。

課題の中心であった仕様変更に対しては、安易にサービス追加を行うとサービス間の循環依存が発生するということに気づき、サービスの切り出し方を工夫し、影響を最小とするサービス追加を発見することができました。随所に、実装したからこそわかる、マイクロサービスの難しさをしっかりと考慮に入れて評価ができていた点が見受けられました。

以上を高く評価して優秀賞を与えることとします。

国立情報学研究所 GRACE センター長・特任教授

本位田真一